

名古屋大学高等教育研究センター 第89回招聘セミナー

大学における メンタリング・プログラムの 現状と可能性

渡辺 かよ子 氏

愛知淑徳大学文学部教授

講演要旨

メンタリングとは「成熟した年長者であるメンターと若年のメンティ(ないしはプロテジェ)とが、基本的に一対一で交流し、適切な役割モデルの提示と信頼関係の構築を通じてメンティの発達支援を目指す関係性」を意味する。メンタリング・プログラムは企業の人材育成や青少年問題等への対応として脚光を浴び、大学においても多彩なプログラムが開発されている。講演では各国の大学におけるメンタリング・プログラムの現状と成果、基礎理論を検討し、日本での本格導入に向けた可能性と留意点について論じた。

日時：2010年7月20日（火）

15時00分～17時00分

場所：名古屋大学 東山キャンパス

文系総合館 7階

オープンホール

お問い合わせ：

中井俊樹（内線5385）

info@cshe.nagoya-u.ac.jp

本セミナーは、FD・SDコンソーシアム名古屋の事業の一環として実施するものです。